

ほっかいどう

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

1

January 2023
令和4年12月発行
vol.248

スポーツでつながる、
未来へつなげる。



北海道広報番組



知るほど!
なるほど!

北海道
SHIRUHODO! HARUHODO! HOKKAIDO!



特集

スポーツでつながる、
未来へつなげる! 北海道

STV 2022年12月17日(土) あさ9時25分~(予定)

番組を見逃した方は
こちらからご覧いただけます。

MC うえすぎしゅうた
上杉 周大



北海道庁メディアポータルサイト

ミササル

Hokkaido Government Media Portal Site

ミササルはこ
ちらからご覧
いただけます。



広報紙
「ほっかいどう」
ウェブサイト



スポーツでつながる、未来へつなげる。

スポーツの力で、北海道をもっと元気に！未来をつくる取り組みが始まっています。

誰もが身近にスポーツを楽しめる
環境づくりに取り組んでいます。

北海道スポーツみらい会議の
情報は公式note、
公式Twitterで発信しています。



公式note



公式Twitter

「北海道スポーツみらい会議」
北海道は一年を通じてスポーツを
楽しめる環境に恵まれており、これま
でに、世界の舞台で活躍する選手を多
く輩出しています。

スポーツは「する」ことで健康や生きが
いを得られ、「みる」ことで選手の活躍に
心を動かされます。また、「ささえる」こ
とで「体感を共有することができま

こうしてスポーツの力を最大限に
活用して、未来に向けた取り組みを進
めていこうと、道は2022年3月に
「北海道スポーツ推進条例」を制定し
ました。

また、7月には、「する」「みる」「さ
さえる」を応援する官民連携組織とし
て「北海道スポーツみらい会議」を設立。
条例が目指す、すべての道民がスポー
ツを通じた健康で豊かな暮らしづく
り、魅力ある人づくりや地域づくりを
進めるとともに、持続可能な社会の実
現に向け、行政や教育機関、スポーツ団
体、プロスポーツチーム、経済界など関

係者による協働の取り組みをオール北
海道で進めています。

「北海道みらい運動会」で
障がい者スポーツを体験！

こうした取り組みの一環として、道
は10月22日、関係団体の協力を得て北
海道みらい運動会「みんながチャレン
ジ！パラスポーツ」を開催しました。

この運動会は、年齢や性別、障がいの
有無にかかわらず、誰もが気軽に参加
できるプログラムを通じて障がい者ス
ポーツへの理解を深め、地域で支援の
輪を広げることとを目的として実施し
たものです。

運動会には企業・市町村・学校・団
体など12チーム約140人が参加。車
いすリレーなど4種類のリーグ戦で熱
気あふれるプレーを繰り広げ、互いに
交流を深めました。

道民の皆さんの「する」「みる」「さ
さえる」を応援するために道はこれか
らスポーツ振興の取り組みを進め
ていきます。

スポーツ い会議

「ささえる」
を応援する

「ささえる」
を応援する

の
の
の



北海道スポーツ
みらい会議

せ／道庁スポーツ振興課TEL.011-204-5209



ひだかゆかりの競走馬をモチーフにしたウマ娘 ©Cygames, Inc.

日高振興局

ウマ娘等身大パネルが
ひだか各地に登場！

競走馬の約8割を生産し、数々の名馬を送り出してきた
ひだかの各地域に、ウマ娘 プリティーダービーの等身大
パネルを設置しました。ぜひ会いに来てね。

日高振興局地域政策課
TEL.0146-22-9073



参加者を案内する高校生

当別町

地元高校生が地域の魅力を
ガイドします！

当別高校では生徒が企画運営する「当別青春フットバ
ス」を毎年実施。ことしは作家・本庄陸男の歌碑をはじめ、
調査船「弁天丸」で茨戸川を散策しました。

北海道当別高等学校
TEL.0133-23-2444



ソファ席も設置されたカムイテラスと摩周湖

弟子屈町

「摩周湖カムイテラス」が
改装オープン！

摩周湖第一展望台エリアに改装した「摩周湖カムイテ
ラス」。屋上テラスは24時間開放され、摩周湖はもちろん、
早朝は雲海、夜は星空観察も楽しめます。

株式会社弟子屈町振興公社
TEL.015-482-1530



地域情報
北海道の各地域から
話題をお届けします。



北海道内市町村
広報紙(誌)
ページへのリンク集



スキップの田畑さん(中央)と、
チームメンバーでTID出身の中島未琴さん(左)、仁平美来さん(右)

点を重ねていくところ。若い世代の私たちが活躍することで、カーリングの魅力をもっと伝えていきたいと思います。



北海道銀行女子カーリング部
リザーブ
(愛称:北海道銀行Liners)
たばたもも
田畑 百葉さん(札幌市)

元氣とパワーあふれるチームで 世界の舞台を目指します。

小学6年のときに両親に勧められて参加した「北海道タレントアスリート発掘育成事業(TID)」がきっかけで、カーリングと出会いました。ジュニア時代はユースオリンピックの日本代表を経験し、現在は「北海道銀行Liners」のスキップとして世界を目指す環境でプレーができるのもTIDという出発点があったからだと思います。

2021年12月に創部された私たちのチームは「元氣とパワー」が持ち味。2022年に初出場した全日本選手権で3位

を勝ち取ったことは、チームの大きな励みになりました。今後は、全日本選手権での優勝を目標に、2026年そして2030年の五輪での金メダルを目指して頑張ります。

カーリングの面白さは、リードからスキップまで、チームの一人一人の力をつなげて

点を重ねていくところ。若い世代の私たちが活躍することで、カーリングの魅力をもっと伝えていきたいと思います。



北広島市総合体育館で
子どもから大人まで約14
シッティングバレーボール



HASのスクール活動では、パラリンピック種目から新種目まで
さまざまなスポーツを实践

障がい者スポーツの拠点として ジュニア育成に取り組んでいます。

北海道に障がい者スポーツの拠点を「つくる」ことを目標に、道の「ほっかいどう未来チャレンジ基金」の支援を受けアメリカに留学。帰国後の2018年にHASを設立しました。HASは、年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、すべての人がさまざまな種目を楽しめるスポーツの拠点です。私が車椅子ソフトボールの元日本代表監督を務めた経験から、世界で活躍できる選手の育成が必要と考え、チーム活動やスクール活動を通じてジュニア世代の育成に力を入れています。

自分や仲間と真剣に向き合い、自立的な生き方を学べるのがスポーツのすばらしさ。一緒に活動する経験豊富な指導者たちも、障がい者スポーツの普及に取り組んでいます。北海道に根ざしたこの拠点が、スポーツによる新たな人づくりのモデルケースとなるよう、発信力を高めていきます。

※官民が連携して若者の海外留学を支援する助成制度



一般社団法人
HOKKAIDO ADAPTIVE
SPORTS(略称:HAS)
代表理事
さいとうゆうた
齊藤 雄大さん(札幌市)

北海道 みら

「する」
を応援する

北海道スポーツ振興条
理念の実現に向け、道
皆さんの「する」「みる」
える」を応援します。

▶特集に関するお問い合わせ



床に置いた網を踏まないようにステップ。高齢者も楽しめます

ふまねつと運動を通じて、地域のみんなが笑顔になれる健康づくりの場を広げていきたいと思います。



クリオネの会
代表
よこいわたる
横岩 信子さん
らうす
(釧路市)

北海道発祥の「ふまねつと運動」は、約50cm四方のマスキュードでできた網を踏まないように歩く運動です。歩行や認知機能の改善に役立つふまねつと運動をみんなで楽しもうと、羅臼町では2016年に「クリオネの会」が発足。私も当初からサポーター資格を取得し、ふまねつと運動を続けてきました。現在は、サポーター14人が指導役となつて、月3回の教室を開いています。

ふまねつと運動の魅力は、世代を問わず参加したみんなが笑顔で元

気になれること。40〜90代という幅広い世代が参加してくれるからこそ、私たちサポーターもスキルアップの機会を与えられ、成長させてもらっています。

人生100年時代のいま、高齢になっても自分のことを自分でできるのは大切なこと。ふまねつと運動を通じて、地域のみんなが笑顔になれる健康づくりの場を広げていきたいと思います。

新型コロナウイルス 感染症対策

※2022年11月24日現在の情報です。

最新情報は
こちら



道民の皆さまへのお願い

この冬を安心して過ごすために、ご自身の対策が重要です。三密の回避、手指消毒、マスク着用、効果的な換気など、基本的な感染防止行動の徹底をお願いします。普段と異なる症状がある場合は、外出・出勤・登校・登園を控えること、また、混雑した場所への外出など感染拡大につながる行動は控えましょう。

発熱などに備えて

新型コロナ抗原定性検査キット(医療用・一般用)や解熱鎮痛剤、生活必需品、食料品(5〜7日分)などの準備をお願いします。



コロナに関する
ご質問は北海道
コロナチャットボットへ



新型コロナワクチン接種

オミクロン株に対応した2価ワクチンの接種対象の方は、早めの接種をご検討ください。

また、1・2回目のワクチン接種を終えていない方も、引き続き接種を受けられますのでご検討ください。

新型コロナワクチンは、インフルエンザワクチンとの同時接種も可能です。

アドベンチャートラベル・ワールドサミット

ATWS通信

ATWS北海道実行委員会事務局
TEL.011-206-6944

ATWS2022(スイス・ルガーノ) で北海道の魅力を発信!

2022年10月3〜6日、「アドベンチャートラベル・ワールドサミット(ATWS)2022」がスイスのルガーノで開催されました。

ATWS北海道実行委員会では、日本政府観光局(JNTO)が設置した「ジャパンラウンジ」で、来場者に道産日本酒を試飲提供しながら北海道の魅力を紹介したほか、クローゼングレセプションで知事のメッセージ動画を発信するなど、「HOKKAIDO LOVE!」を合言葉に、次年度開催地としてのPR活動を実施しました。

2023年9月には、いよいよ北海道で「ATWS2023」が開催されます。



ジャパンラウンジでのPR活動



知事メッセージ動画

北海道ATWSサイト
(英語版)を公開
しています!





道からのお知らせ

道庁からのお知らせなどをお伝えします。
詳しくは、各ウェブサイトでご確認ください。

かけがえのない森林を未来に残すために

水源や国土を守り、木材を供給するなどの恵みをもたらす森林を未来に残すため、2019年に、国民が森林整備などに必要な費用を分かち合う仕組みとして、森林環境税および森林環境譲与税が創設されました。

森林環境税(年額1,000円/人)の課税は2024年度に開始され、道内市町村において、森林整備、人材育成、道産木材の利用促進などに活用されます。

道庁森林計画課
TEL.011-204-5494



事業主の皆さん! 個人住民税の特別徴収手続きはお済みですか

個人住民税の特別徴収とは、給与の支払者である事業主が、従業員に毎月支払う給与から個人住民税(市町村民税+道民税)を徴収(天引き)し、従業員の住所地の市町村に納入する制度です。

道と市町村は、事業主の公平性を確保するため、特別徴収の徹底に取り組んでいます。まだ行っていない事業主の皆さんは、この制度をご理解の上、市町村への手続きをお願いします。

道庁税務課
TEL.011-206-7534



年末年始はもう一度「火の用心!!」

年末年始は、外出などで留守となる機会が多くなりがちです。お出かけ前には、もう一度火の元を確かめるなど、火気の取り扱いには十分注意しましょう。

道庁危機対策課
TEL.011-204-5009



1月30日は「世界自然遺産・知床の日」

「知床の日」は「知床の価値について改めて、考える日」。道では、この日を中心にシンポジウムやパネル展などの啓発活動を行っています。

道庁自然環境課
TEL.011-204-5204



生活保護の申請は国民の権利です

生活保護は、収入や資産が国で定めた基準に満たない場合に受けられる制度です。

病気や高齢で働けなくなるなど、生活していく上で、生活保護を必要とする可能性はどなたにもあるものです。

持ち家がある方でも、働いている方でも生活保護を受けられる場合があります。お困りの場合はためらわず、お住まいの福祉事務所に相談ください。

道庁地域福祉課
TEL.011-204-5280



年末年始は「おいしく残さず食べよう!」

道では、食品ロスの削減を目的に、会食やテイクアウトが増える年末年始に食べきりキャンペーンを実施中です。次のことにチャレンジしてみませんか。

- 外食やテイクアウトでは、適量注文「もったいない」をなくそう!
- おうちでは、食べきれなかったごちそうはリメイクしよう!
- いつでもどこでも「おいしく食べよう!」



道庁食品政策課
TEL.011-204-5427



「節電プログラム」に参加して、この冬はお得に節電しましょう

道では、節電の取り組みの促進と電気料金高騰による影響緩和を目的として、国の節電ポイントに、道独自の上乗せを行います。

国の事業を活用する各小売電気事業者が実施する節電プログラムに参加登録すると、一般家庭(低圧契約)の場合、4,000円相当(国の補助2,000円相当、道の補助2,000円相当)の参加特典が付与されます。参加者には、節電実績に応じた特典も付与されますので、この機会にぜひお申し込みください。

道の上乗せ対象となる事業者は、ウェブサイトで公開しています。

道庁環境・エネルギー課
TEL.011-204-5320



道議会レポート

定例会の概要などをお伝えします。
令和4年第3回定例会(9/13~10/7)

定例会の概要

原油価格や物価高騰等に伴う事業者の経営環境や道民生活への影響に対応した緊急経済対策に要する経費をはじめ、当面措置を要する経費などについて、所要の予算措置を講じるための令和4年度補正予算等の予算案と条例案、その他の案件が提案され、継続審査となったものを除き、原案のとおり可決・同意されました。また、議員から提出された決議案および意見案が原案のとおり可決されました。

本会議・予算特別委員会の主な質問

- 新型コロナウイルス感染症対策等について、全数届出見直し後、患者情報の公表等の取扱いや、健康フォローアップ機能の整備、救急搬送を含む医療提供体制の確保、後遺症の支援にどのように取り組むのか。
- エネルギー政策について、火力発電所廃止に伴う地域経済への影

響緩和や、水力発電を含め、洋上風力発電などの再生可能エネルギーの活用、拡大にどのように取り組むのか。

- 農業振興について、降ひょうや豪雨による農業被害に対する支援や生乳乳製品の消費拡大、スマート農業の導入など省力的かつ効率的な生産の推進にどのように取り組むのか。
- 物価高騰対策について、電気料金や物価高騰への影響緩和や、個別分野におけるさらなる事業継続支援など、追加の物価高騰対策、緊急支援対策の拡充にどのように取り組むのか。

主な議決の状況

- 〈知事提出案件〉
- 予算案4件 / 令和4年度北海道一般会計補正予算 など
- 条例案8件
- その他の案件14件
- 〈議員提出案件〉
- 決議案1件
- 意見案2件

アルバータ州議会議長が本会議を傍聴しました



北海道と姉妹提携を締結しているカナダ・アルバータ州議会のネイサン・クーバー議長が道議会を訪れ、本会議を傍聴しました。

次回定例会のお知らせ

令和5年第1回定例会は2月中旬に開会の予定です。議会中継はスマートフォンでもご覧いただけます。

ウェブサイトをご覧ください

議会中継・録画、議会日程、会議録、傍聴・見学会案内、議会時報などをご覧いただけます。

議会事務局
政策調査課
TEL.011-204-5691



おいしい道産品 PRESENT

応募期限
2023年
1月31日(火)
必着



函館米穀(株)の令和4年産「北海道産ふっくりんこ」5kgをプレゼント!

応募方法

本紙へのご意見・ご感想(今回の掲載内容について)、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、ハガキまたはウェブサイトでご応募ください。

応募先

〒060-8588(住所不要)北海道広報広聴課「広報紙1月号 おいしい道産品プレゼント」係

掲載記事の関連ページ、広報紙のバックナンバーなどの閲覧も右記からアクセスできます。応募いただいた方の個人情報は、当プレゼントの発送以外には使用いたしません。



次号のお知らせ 2023年3月号は2月16日(木)に配布開始の予定です。

令和4年10月末 北海道の総人口	男	女
5,149,405人(前年同月より41,950減)	2,435,145人	2,714,260人

※人口は毎月公表される統計資料に基づき直近のデータを掲載しています。



この広報紙は環境に優しい植物性インキを使用しています。

発行 / 北海道総合政策部知事室広報広聴課
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL.011-204-5110 FAX.011-232-3796

※広告掲載を希望される場合は、道庁広報広聴課へお問い合わせください。

リコール対象の暖房機を 設置・収納

一酸化炭素(無臭)が室内に漏れ出し **死亡事故**に至るおそれ

ナショナル FF式石油暖房機

リコール対象製品にお心当たりがある場合は直ちにご使用を中止いただきご連絡をお願いします

0120-872-773

【受付時間】9:00~17:00(土、日、祝日、弊社休日を除く)

広告 パナソニック株式会社(旧社名:松下電器産業株式会社) FF市場対策本部

リコール対象製品をお引取りの際は

1台あたり **50,000円**をお支払いいたします

<リコール対象製品の特徴> 屋外に給排気筒もしくは煙突があります



リコール対象製品の品番は「OK-」から始まります
パナソニックホームページにてご確認ください
<http://panasonic.jp/s/C/0810>



※この広告は、広告主の責任において掲載しております。